

国立メディア芸術総合センター（仮称）の予算について

○平成21年度補正予算額

独立行政法人国立美術館施設整備費補助金 11,690百万円

建物建設費	10,000㎡×703.5千円/㎡=	7,035百万円
新営設備費		1,575百万円
土地購入費	2,500㎡×1,207千円/㎡=	3,018百万円
敷地調査・整備費	2,500㎡×25千円/㎡=	62百万円

【参考】

平成21年度「日本映画・映像」振興プラン

1. 魅力ある日本映画・映像の創造 902百万円

映画の製作支援や優れた文化記録映画作品に対する顕彰等を実施

2. 日本映画・映像の流通の促進 170百万円

海外映画祭への出品等支援、アジアにおける日本映画特集上映事業等を実施

3. 映画・映像人材の育成と普及等 219百万円

短編映画作品製作を通じた人材育成事業や映画関係団体等が行う人材育成事業の支援を実施

4. 我が国の映画・映像フィルムの保存・継承 253百万円

我が国の貴重な文化遺産である映画フィルムの確実な収集・保管を進める

5. メディア芸術振興総合プログラム 542百万円

(メディア芸術の総合的発信 509百万円)

我が国最大のメディア芸術フェスティバルである文化庁メディア芸術祭や最新の我が国メディア芸術を紹介するメディア芸術祭海外展等を実施

(創造的人材の育成 12百万円)

将来有望な人材の育成を行うため、若手クリエイターの創作支援を実施

(推進拠点とネットワーク形成 21百万円)

国内のメディア拠点を利用して行う企業・大学の研究者やクリエイターによる人材育成等に関する事業を支援するメディア芸術ラボラトリー支援事業等を実施